

令和6年度 学校関係者評価書

越前町立萩野小学校 学校関係者評価委員会

未来を拓く学力	学習意欲をどう引き出していくかが、児童各々の学力につながるのではないかと思います。タブレットなどのICTの活用により、児童の関心が広がり、学習意欲の向上につながることを期待したいです。デジタルドリルは中学校でも使われており、小学校時代から積極的に取り組めるように推進していただき、学力の向上と、先生方の業務軽減にもつなげていただきたいと思います。 少人数なので児童の授業での発言には一人一人対応してあげてほしいです。
豊かな心と健やかな体	1年生から6年生まで一緒に活動する機会が多いことから、高学年は小さい子の考えも聞いてあげたり面倒をみたり、低学年は大きい子の行動に接することで高学年への憧れと尊敬を抱いたり、人間形成には良い影響があると思います。 ポジティブ活動を通して、自己肯定感を高め、児童の自信になっていると思います。いじめや不登校の予防として縦割り活動に期待しています。
職員の働き方	昨年よりも先生方の負担が増加している要因は、織田小学校との再編や複式学級だと思われます。これは避けることができない状況ではありますが、タブレットやデジタルドリルの活用などを通して業務軽減に努めていただきたいと思います。保護者にも業務軽減のためと発信すれば、ご理解いただけると思います。先生方の心と体の健康が、子どもたちにも大きく影響してきます。
その他学校教育全般	再編・閉校に伴い、忙しくなると思いますが、子どもたちが安心して、新しい環境になじめるよう、対応をお願いします。学校活動において補助が必要であれば、どんどん地域や保護者に伝え、援助を求めてください。